

## 第15回 氷川参道歩行者専用化検討協議会（2020年1月22日）

### ① 開催概要（議事要旨）

日時	令和2年1月22日（水） 10時00分～11時35分
場所	大宮区役所 4階 401、402会議室
出席者	<p><b>【学識】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・埼玉大学 理工学研究科 教授 久保田 尚</li> <li>・埼玉大学 理工学研究科 准教授 小嶋 文</li> </ul> <p><b>【沿線自治会】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・吉敷町1丁目自治会 会長 関口 彰一 (副会長 清水 秀久)</li> <li>・吉敷町3丁目自治会 会長 山戸 彰</li> <li>・浅間町1丁目自治会 会長 秋山 悦男</li> <li>・浅間町2丁目自治会 会長 井端 清美 (副会長 黒須 克之)</li> <li>・大門町3丁目自治会 会長 逸見 裕一</li> <li>・仲町3丁目自治会 会長 板橋 国重 (相談役 山田 雄俊)</li> <li>・東町1丁目自治会 会長 澤田 好雄</li> <li>・下町明美会 会長 小笠原 恒夫</li> </ul> <p><b>【協議会】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・氷川の杜まちづくり協議会 会長 小峯 政昭</li> <li>・ " 副会長 山田 とも子</li> <li>・ " 副会長 本島 紋次郎</li> <li>・ " 副会長 横山 好之</li> </ul>
欠席者	<p><b>【交通管理者】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・埼玉県警察本部 交通規制課 課長 永谷 邦夫</li> <li>・大宮警察署 交通課 課長 岡崎 剛</li> </ul> <p><b>【道路管理者】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・さいたま市 建設局 北部建設事務所 所長 小泉 勉</li> </ul> <p><b>【沿線自治会】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・吉敷町2丁目自治会 会長 花俣 幸太郎</li> <li>・吉敷町4丁目自治会 会長 大澤 規郎</li> </ul>
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員名簿、席次表</li> <li>・資料1 交通実態調査結果について</li> <li>・資料2 生活道路内の交通量増加などへの対策の検討</li> <li>・資料3 氷川参道中区間の道路空間改良工事について</li> <li>・資料4 今後のスケジュールについて</li> <li>・参考資料1 第14回 氷川参道歩行者専用化検討協議会 議事要旨</li> <li>・参考資料2 氷川参道周辺図</li> <li>・参考資料3 氷川参道歩行者専用化検討協議会設置要綱</li> </ul>



## ② 議題（議事要旨）

発言者	内容
(1) 資料1	交通実態調査結果について
事務局	～資料1 交通実態調査結果について～ 説明
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>調査時期によって、交通量に変動があるがいつ実施したものか。</li> <li>歩行者等は、夏は参道の木陰を通り、冬は歩きやすい西通り等を通る等、季節によって異なるため一概に過年度結果と比較できないのではないか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>今回の調査は10月に実施し、過年度調査は9月中下旬に実施したものである。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>9月だと若干暑さが残っていたかもしれないことに留意して、調査結果を見ていく必要がある。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成27年度現況シミュレーション結果とは、実測したものではないということか。</li> <li>結果の増減は、実測値と比較した方が感覚的には一致している。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>当該年度のナンバープレート調査結果等を基にシミュレーションを行った結果である。</li> <li>実測値としては参考として示した平成28年度調査があるものの、調査箇所等が一部であることから、全体としてある程度比較できる平成27年度の現況シミュレーション値との比較とした。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>中区間の歩行者が大きく減少している結果となっているが、どのような状況なのか。</li> <li>地元の感覚としては、自転車が増えた印象であるが、歩行者が減ったことにより相対的に自転車が増えた感覚になっているということなのか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>中区間の歩行者数は平日の全ての時間帯で減少しており、明確な要因は見受けられなかったことから、広い歩道が整備された氷川緑道西通線が駅までの最短経路として利用されるようになったものと考えられる。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>通勤時間帯は駅方向の歩行者も多いが、その他の時間帯は異なること等から、一概に平日とせずに、時間帯等、詳細に調べた方が良いのではないか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>時間帯および方向については、資料に示しており、全体的に減少し、特に北進方向の7時台や10時台が大きく減少していることから、通勤・通学関連の歩行者の分散の可能性があると推測した。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>ナンバープレート調査として、一の鳥居方面からの流動は調査対象外なのか。</li> <li>一の鳥居方面から南大通り線に入り、すぐ右折し、東側生活道路に入る交通も見られると思うがそれはわからないものなのか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>ナンバープレート調査としては、一の鳥居の少し北側の地点で実施しており、調査結果においても一の鳥居から進入し、南大通東線から東側生活道路に入る流動は一定程度確認しているが、数が少ない。</li> <li>また、進入後どのように走行したかが不明であったことから、現時点では資料に記載していない。</li> </ul>
(2) 資料2	生活道路内の交通量増加などへの対策の検討
事務局	～資料2 生活道路内の交通量増加などへの対策の検討～ 説明

発言者	内容
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 課題 1・2 を近々に対応していくことは賛成である。</li> <li>・ 特に、課題 1 の北進への対応として東側生活道路①には道幅も狭い上に双方向であることから、時間帯によっては渋滞や錯綜するため、交通量を減らす対策を行うことは必要である。自治会の中でも一方通行規制等の声も挙がっており、この部分は具体の検討を進めてもらいたい。</li> <li>・ 課題 2 については、区役所駐車場からの左折による退場車両によって直近信号まで埋まるため、市民会館駐車場から左折退場させ、東側生活道路へ誘導されるケースが発生している。まずは、西側の幹線道路への誘導の遵守や案内表示をお願いしたい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 北区間一部の「時間帯規制」および「終日規制」のメリットで、通学環境の良好化とあるが、現在、東側生活道路①が通学路となっており、北区間は通学路となっていないため、交通規制することで通学環境の良好化という表現に違和感がある。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現時点では通学路となっていないが、交通規制を行うことで北区間を通学路として指定できるため、現状より通学環境が良好化されるという意味である。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 交通規制の変更策として、南大通東線から東側生活道路①への左折禁止が「終日規制」のみであり、北区間一部と同様に「時間帯規制」もあるのではないかと。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実施可能なものを挙げていこうという趣旨から、事前に大宮警察署等に照会・協議しており、その際に「時間帯規制」の前例が無いことから、時間帯規制を行うには相当の要件や協議が必要となるであろうという見解を踏まえ、現時点で「終日規制」のみを対応策として挙げた。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ これまでに（県外では）「時間帯規制」を行った事例もあることから、現段階で「時間帯規制」を落とす必要はない。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今後、交通管理者と協議の上、検討していく。</li> </ul>
<b>(3) 資料3 氷川参道中区間の道路空間改良工事について</b>	
事務局	<p style="text-align: center;">～資料3 氷川参道中区間の道路空間改良工事について～ 説明</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歩行者と自転車の錯綜が見られることもあり、要望として自転車対策を行ってほしい。</li> <li>・ 現時点で、何か自転車と歩行者を区分させるような表示等の対応を想定しているのか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 道路の外側と内側の舗装を異なる材質で整備し、自転車は外側を、歩行者は内側を自然に通行するよう、設計の工夫をしている。</li> <li>・ まずは整備し、運用してみて、それでも錯綜が見られる場合は、対策を考えていく予定である。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歩行者を優先させる路であり、あまり自転車の走行箇所を明確にすると、自転車の速度が上がり安全性を欠く可能性もあるため緩やかな誘導が望ましい。</li> </ul>
<b>(4) 資料4 今後のスケジュールについて</b>	
事務局	<p style="text-align: center;">～資料4 今後のスケジュールについて 説明～</p>
—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 意見なし</li> </ul>
<b>(5) その他の質問</b>	

発言者	内容
—	・ 意見なし
<b>(6) 事務局より連絡</b>	
—	・ 次回 2020 年夏頃を想定し、決定次第、2 週間前までに案内する。

以上